

## 一般財団法人 日本GAP協会



一般財団法人日本GAP協会は、全ての持続可能な開発目標の達成に向け、持続可能な食料システムへの変革のための具体的な行動を推進するために開催されるFSSへの支持を表明します。

当会は、持続的な食料システム、特に「環境に調和した農業の推進」の実現に貢献するためJGAP・ASIAGAPの充実と普及に努めます。

### 【具体的な取組・目標（コミットメント）】

- ① JGAP・ASIAGAPにおいて以下の工程の温室効果ガス低減を実践します。
  - ・IPMの実践による減化学農薬、適正施肥による減化学肥料
  - ・施設、機械の省エネによる燃油、エネルギーの削減
  - ・廃棄物（特に廃プラスチック）の減量と適正処理
  - ・水田の水管理によるメタンガスの発生抑制
- ② GAPの研修において、温室効果ガス低減、IPMの推進、生物多様性に関する情報提供を行います。
- ③ JGAP・ASIAGAPの普及により日本農業における温室効果ガス低減、生物多様性の推進に寄与します。

【関連情報】 <https://jgap.jp/>